

## 登録対象者の要件

- 1 滋賀県内に本店、支店、営業所等を有すること。
- 2 ①のうち会社および個人にあっては中小企業者(中小企業基本法第2条第1項各号)等であること。
- 3 GP プラン滋賀の基礎研修会を受講していること。
- 4 次のいずれかであること。
  - ① GP プラン滋賀「支援プログラム」に参加が可能であること。
  - ② 滋賀グリーン活動ネットワークに会員登録していること。

## 参考

滋賀県では、環境負荷の低減に積極的に取り組む事業者から優先的に物品等の調達を行う「グリーン入札制度」を実施しています。滋賀県物品・役務および庁舎等管理業務に係る競争入札参加資格者名簿に登録の事業者で、「GP プラン滋賀」に登録された事業者は、滋賀県が行うグリーン入札制度の参加資格が得られます。

## 登録申請手続き ※当制度の運営は、滋賀県から滋賀グリーン活動ネットワークに委託しています。

- 1 申請に必要な書類 ※滋賀グリーン活動ネットワークのホームページからダウンロードしてください。  
(<https://www.shigagpn.gr.jp/gpp/>)

詳細は下記よりご覧いただけます↓



GP プラン滋賀 GP プラン滋賀登録者リスト 滋賀県グリーン入札制度

### A コース (支援プログラム参加登録)

- 1 登録申請書
- 2 グリーン購入基本方針(1) (様式第1-1号)
- 3 「グリーン購入」の目標等について (様式第1-2号)
- 4 STEP1自己評価チェックシート

### B コース (滋賀グリーン活動ネットワーク会員登録)

- 1 登録申請書
  - 2 STEP1自己評価チェックシート
- ※滋賀グリーン活動ネットワークの会員でない方は入会申し込みが必要です。  
(入会申込書はホームページからダウンロードできます。  
<https://www.shigagpn.gr.jp/>)

- 2 申請の方法 ※運営事務局に、メールまたは郵送、持参にて申請書類を提出してください。  
運営事務局 / 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク  
〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎6階  
TEL:077-510-3585 FAX:077-510-3586  
E-mail:sgpn@oregano.ocn.ne.jp  
受付時間 / 午前9時～12時、午後1時～4時30分(土日祝日を除く)



## 滋賀グリーン活動ネットワークとは



グリーン購入をはじめとする環境負荷低減活動を促進し、環境に配慮した市場形成を促し、持続可能な社会の構築に寄与することを目的とする団体です。



企業、県と県内全市町を含む行政機関、民間団体等で構成されており、キャンペーンの実施やイベント、セミナー等の開催等を通して、事業者の環境行動の質を高め、消費者に環境に配慮し



た暮らしを広げる活動を展開しています。2019年6月、設立20周年を機に「滋賀グリーン購入ネットワーク」から、「滋賀グリーン活動ネットワーク」へと名称変更しました。



2025年2月末現在の会員数は432団体(企業356、行政22、団体54)

**制度全般**  
滋賀県 会計管理局 管理課 エコオフィス係  
〒520-8577 大津市京町四丁目1-1  
TEL:077-528-4314 FAX:077-528-4920  
E-mail:ka10@pref.shiga.lg.jp

**申請・研修**  
一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク  
〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎6階  
TEL:077-510-3585 FAX:077-510-3586  
E-mail:sgpn@oregano.ocn.ne.jp



- インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷
- 製造、廃棄に発生するCO<sub>2</sub>を滋賀県内の排出削減事業者のクレジットによりカーボンオフセット済
- CO<sub>2</sub>排出量:104g/部

2025  
年度

〈グリーン購入実践〉を学べる登録制度!

# グリーン購入実践プラン滋賀 登録制度 GPプラン滋賀

## | グリーン購入とは... |

商品・サービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先的に購入することです。国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)では、事業者や国民もグリーン購入に取り組む責務があるとされています。

## | GPプラン滋賀とは... |

グリーン購入に取り組む事業者の裾野を広げ、さらに環境保全活動の促進を図ることを目的に、滋賀県で運営している登録制度です。



グリーン購入から始める  
CO<sub>2</sub>ネットゼロへの取り組み

未来よきな企業を  
目指すために!

社員研修や新人研修に!

新たな CSR・CSV 活動に!



## 登録の種類

新規登録時は「STEP1」に登録し、AコースまたはBコースいずれかを選択します。  
「STEP1」に1年以上登録され、規定の基準をクリアされた方は「STEP2」にお進みいただくことができます。

**A**  
コース

【支援プログラム参加登録 ※登録料無料】

自らが定めた目標に基づいてグリーン購入を実践

- ・グリーン購入基本方針の作成、グリーン購入の目標の設定
- ・グリーン購入実績の記録、年度ごとに「実績報告書」の提出
- ・グリーン購入実践講座に、前期1回以上、後期1回以上の参加

**STEP 1**

**B**  
コース

【滋賀グリーン活動ネットワーク会員登録 ※年会費が必要】

会員として、自主的かつ積極的なグリーン購入の推進

- ・「グリーン購入キャンペーン」への参加
- ・年度ごとに「グリーン購入取組内容報告書」の提出
- ・グリーン購入実践講座または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に年間1回以上の参加(総会・研修会・イベントスタッフ協力等)

※登録有効期間は、登録日から登録日の属する年度の3月31日までです。翌年度の登録には継続申請が必要です。  
※「STEP2」の詳細については、ホームページをご覧ください。運営事務局までお問合せ下さい。

滋賀県 / [運営事務局]一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク



受講料  
無料

開催日	時間	行事名	会場
6月19日 <span>☾</span>	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴・ワークショップ)	滋賀県消費生活センター 3階 研修室(彦根市)
	15:00～16:30	実践講座【前期】1	滋賀県消費生活センター 3階 研修室(彦根市)
7月24日 <span>☾</span>	15:00～16:30	実践講座【前期】2	G-NETしが 1階 視聴覚室(近江八幡市)
9月26日 <span>☾</span>	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴・ワークショップ)	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)
	15:00～16:30	実践講座【前期】3	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催

開催日	時間	行事名	会場
10月31日 <span>☾</span>	15:00～16:30	実践講座【後期】1	滋賀県消費生活センター 3階 研修室(彦根市)
12月2日 <span>☽</span>	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴・ワークショップ)	G-NETしが 2階 研修室 A(近江八幡市)
	15:00～16:30	実践講座【後期】2	G-NETしが 2階 研修室 A(近江八幡市)
2026年 1月22日 <span>☾</span>	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴・ワークショップ)	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)
	15:00～16:30	実践講座【後期】3	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催

## 実践講座【前期】① 6月19日☾ 15:00～16:30

### 投資0円活動 空調設備 最適化による エネルギーの削減



池野 邦広氏 / 長浜キヤノン株式会社 | 人事部 施設環境課課長

投資0円活動とは、新たな投資は行わず、既設の空調設備を最大限に活用する活動によってエネルギー使用量を削減する取り組みです。

- 例えば ①ターボ冷凍機の最大運転効率での稼働
- ②空調機の季節に応じた空調設定
- ③冷却塔の最大運転効率化

を実施しました。

部門毎に環境負荷低減目標を設定し、全社一丸となって成果に繋げることができた活動の数々についてお話しいたします。

### 水素エネルギーの将来性をテーマに 教育現場で出張授業や ワークショップを展開



猪田 昭彦氏 / トヨタモビリティパーツ株式会社 滋賀支社 | 事業戦略ユニット/プロジェクトマネージャー

2022年10月、新たな事業領域開拓のため、既存事業領域から独立して推進チームが発足しました。現在は担当分野を設定し、メンバー3名で活動しています。今後も次の世代に豊かな地球をつないでいくために「CO<sub>2</sub>ネットゼロ」の啓発活動を続けていきたいと考えています。本日は活動の一つである、滋賀県が主導しているSDGs、学校教育に関する事業と連携し、「水素エネルギー」に関する出張授業やワークショップ活動などをご紹介します。

## 実践講座【後期】① 10月31日☾ 15:00～16:30

### 地域資源で役割創り



川村 美津子氏 / 認定特定非営利活動法人つどい | 理事長

従来の制度の隙間にいる人に活躍の場を。1000年後も豊かな地域であることを目指しています。引きこもりや障害のある方、高齢で閉じこもりがちの方が地域で活躍できるステージを創り出しています。あいのたに蓮畑の「冥土カフェ」「きんたろうせんべい」「蓮ラスク」「きんたろうしいたけ」「飛び出せ！干し芋」地産地消で愛されるつどいブランドの構築についてご紹介します。

### kikitoとつながる、広がる笑顔



大林 恵子氏 / 一般社団法人 kikito | 代表理事

「びわ湖の森を元気にする」を合言葉に2009年kikitoは活動をはじめ、手探りで活動を通し、自分たちの役割りとして「つなぐ」ということが、とても大切でワクワクすると気づきました。

緑あって社会福祉施設の方々となつたり、いつも楽しいワクワクが生まれています。ぜひ、みなさんもkikitoとつながりませんか？

※「令和6年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」受賞

## 実践講座【後期】② 12月2日☽ 15:00～16:30

### グリーン購入リーダー講座3 ～環境配慮型商品の選び方を身につけよう～

SGN 事務局 / 一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク | 事務局

グリーン購入、環境ラベルの情報等、環境に配慮した商品の選択手法についておさらいし、まずはグリーン購入の基礎知識を身につけましょう。環境配慮型商品の選び方のポイントが分かれば、お客様にグリーン購入の取組を勧めることも可能になります。新たな仲間づくりにもつながる、楽しい講座です。※受講前に必ず「基礎研修会」を受講して下さい。(過去に受講歴があれば可)



## 実践講座【後期】③ 2026年1月22日☾ 15:00～16:30

### サーキュラー エコノミーへの 移行に向けて



滋賀県 / 琵琶湖環境部 循環社会推進課

毎月ついたち  
しがプラチャレンジの日

資源投入量・消費量を抑えつつ、ストックを有効活用しながら、サービス化等を通じて付加価値を生み出す経済活動であるサーキュラーエコノミーへの移行に向けて、プラスチックごみや食品ロスの削減、リユース・リペアによるモノの長期利用など、私たちに何ができるのか、県はどのような取組をしているのかをご紹介します。

### 「SUTENAI CIRCLE」 ～循環型社会の実現に向けて。 また使える資源を捨てない社会を目指します。～



奥野 充紀氏 / コクヨマーケティング株式会社 | 関西支社関西サプライ営業部京滋グループグループマネージャー

コクヨは従来より、カウネットを通じてオフィスから出る紙資源を回収し、トイレットペーパーなどの商品に生まれ変わらせる「カウネットLoopa(ルーパ)」に取り組んできました。2023年は、オフィスの使用済みプラスチックを再生する「カウネットLoopla(ループラ)」、児童の使用済みノートをキャンパスノートの材料として再生する「つなげるーぱ!」を開始するなど、カウネットを通じた資源循環活動が一気に広がりました。コクヨは流通事業を展開しており、さまざまな業種・業界とのネットワークが活用できることが大きな強みです。これらの事業と今後の展望についてもお話しいたします。

## 実践講座【前期】② 7月24日☾ 15:00～16:30

### 「菜の花エコプロジェクト」とローカリゼーション：持続可能な地域を未来へつなぐ

伊藤 真也氏 / NPO 法人愛のまちエコ倶楽部 | 事務局長

私たちが目指すのは、食(F)・エネルギー(E)・つながり(C)を自給でき、持続可能な暮らしが営まれる『地域』です。一方通行ではなく、地域で賄えるものは賄って、資源もお金もまわる循環型の社会へ。

地域における資源循環の取り組み『菜の花エコプロジェクト』と農村資源を“営み”と共に未来へつなぐ『ローカリゼーションプロジェクト』。この2つの実践の紹介を通して「じぶんごと」として一緒に考えましょう!



## 実践講座【前期】③ 9月26日☾ 15:00～16:30

### 生物多様性×ビジネス：自然共生社会における経済と経営

宮永 健太郎氏 / 京都産業大学 経営学部 | 教授

「生物多様性」と「ビジネス」——これまで全くつながることのなかった2つの言葉が、近年急速に接近するようになりました。生物多様性問題の解決に向けて、ビジネスや企業が果たす役割に期待が集まっているからです。人と自然が共生する「自然共生社会」の実現に向けて、今企業はどんな課題に直面しているのかをご紹介します。



### 初回登録時には、「基礎研修会」の事前受講が必要です。

滋賀県のグリーン購入の取組およびグリーン入札制度に関する説明と、グリーン購入法や環境ラベル等、グリーン購入の実践に役立つ基礎的な情報について解説します。GPプラン滋賀への登録をお考えの方、新しく担当になられた方、もう一度グリーン購入の基礎から学びたい方などにお薦めの講座です。  
※「基礎研修会」は登録後も何度でも受講いただけますので、社内研修としてもお役立てください。  
※「基礎研修会」は本パンフレット記載の日程以外でも、常時動画視聴していただけます。滋賀グリーン活動ネットワーク事務局までお問い合わせください。  
○STEP1「Aコース」登録者は、前期1回以上、後期1回以上の「実践講座」受講が必修となります。  
○STEP2「Aコース」登録者は、年間で1回以上の「実践講座」受講が必修となります。  
○「Bコース」登録者(STEP1・2共)は、「実践講座」または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に、年間1回以上ご参加ください。  
○「基礎研修会」・「実践講座」に理由なく30分以上遅刻や早退されると、参加と認められない場合があります。



### CO<sub>2</sub>ネットゼロとは：

「人間の活動により排出されるCO<sub>2</sub>の量」と「森林などが吸収するCO<sub>2</sub>の量」がほぼ同じである状態。滋賀県では、2050年までにこの「CO<sub>2</sub>ネットゼロ」の達成を目指すとともに、そのための取組を通じて、県民生活の豊かさ、地域や経済の持続的な発展などにもつなげる「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくり」を推進しています。



### MLGs(Mother Lake Goals)とは：

マザーレイクゴールズは、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能な社会へ向けた目標(ゴール)です。琵琶湖版のSDGsとして、2030年の環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環の構築に向け、琵琶湖を切り口として独自に13のゴールが設定されています。